



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 リソルホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5261 URL <https://www.resol.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大澤 勝  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齊藤 達男 TEL 03-3344-8861  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,579	△20.1	830	△39.4	795	△40.5	671	△16.1
2023年3月期第1四半期	8,236	152.6	1,370	—	1,338	—	801	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 669百万円 (△15.5%) 2023年3月期第1四半期 791百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	120.96	—
2023年3月期第1四半期	144.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	42,252	13,917	32.9	2,501.23
2023年3月期	42,663	13,526	31.6	2,430.35

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 13,894百万円 2023年3月期 13,501百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	6.5	1,400	331.8	1,200	538.6	800	10.7	144.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期につきましては年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	5,564,200株	2023年3月期	5,564,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	8,940株	2023年3月期	8,840株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	5,555,322株	2023年3月期1Q	5,554,828株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが5類に変わったことで、社会経済活動の正常化がより一層進み、緩やかな回復が続いています。長期化する国際情勢の不安定化を背景とした原材料費等の高騰や、世界的な金融引き締めの影響など、先行不透明な状況が続くものの、国内旅行や訪日旅行者数の増加など、当社グループを取り巻く環境にも着実な回復が進んでいます。

このような経営環境のもと、ホテル運営事業をはじめ各運営事業においてレジャーや国内旅行の回復、インバウンド増加などへの対応を図るため、戦略的なマーケティング施策に取り組みました。また、新規事業である、ゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラでプライベート空間と開放感が同時に楽しめる“フェアウェイフロントヴィラ事業”の推進や、「滞在型貸別荘」という新しいスタイルを提案する“リソルステイ事業”の施設拡大を順調に進めました。

同時に、グループの価値基準「あなたのオフを、もっとスマイルに。」と長期方針「3つのやさしい」(人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい)の実践を徹底し、各事業においてサービス体制を強化してお客様の満足度向上を図りました。

ホテル運営事業では、欧米・アジアなどの国別インバウンド施策の実施や、女性客・観光客に選ばれる“ツーリストホテル”への転換を目指したサービス・品質の向上を図り、業績は順調に推移しました。同時に、“ホテルリソル”の新たなコンセプトとして「物語のあるホテル」を掲げ、「Design」(1つ1つのホテルデザインコンセプト)、「Eatwell Breakfast」(管理栄養士監修の健康的でおいしい朝食)、「Relaxation」(ホテル本来の目的である“くつろぎ”を提供)の3つを強みとしたブランディングの推進を図りました。また、中長期滞在に対応した新たなシリーズとして、2023年4月1日に「ホテルリソルステイ秋葉原」を開業し、欧米系のインバウンド観光客から好評を博し順調な稼働で推移しました。

ゴルフ運営事業では、新規の4ゴルフ場(関西CC、三木よかわCC、望月リソルGC、有田リソルGC)が加わった効果により、全体では入場者・客単価ともに前年を上回りました。さらに、ゴルフ会員権販売についても好調に推移しました。また、ゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラでプライベート空間と開放感が同時に楽しめる“フェアウェイフロントヴィラ”事業において、新たに施設利用権型リゾートクラブの販売準備を進めたほか、ゴルフコースにおける新たなヴィラ建設計画を進めました。

リソルの森(CCRC)事業では、リゾートエリアに滞在しながらゴルフを楽しむ「ゴルフ&ステイ」の利用は、インバウンドツアーの増加もあり、好調に推移しました。また、宿泊客が滞在期間中にスポーツ施設や敷地内アクティビティを無料で利用できるサービス(インクルーシブエクスペリエンス)により、リピート客が増加しました。また、チームビルディングを活用した企業の研修利用など、団体の利用が好調となりました。さらに、フォレストアドベンチャー「ターザニア」において、未就学児も楽しめる「新キッズコース」の新設準備や、プライベートバーベキュー・専用ドッグランなどを備えた新たな「ペットヴィラ」の建設計画などを進めました。

福利厚生事業では、新規顧客開拓を図るための外部提携を強化したことで、新規受注活動が順調に推移しました。また、新たなメニュー提供の武器となる「プラスユアチョイス」や旅行会社とのコラボ商品の開発・販売に注力しました。

再生エネルギー事業では、福島石川太陽光第四設備の送電線増強工事に着手しました。また、グループゴルフ場において新たなソーラーカーポート建設や太陽光発電設備事業用地の検討を図りました。

投資再生事業では、「福島石川太陽光第三設備」の土地売却を実施しました。また、新規ゴルフ場取得準備を着実に進めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、前年に比べ、運営事業の収益が大幅に改善も投資再生事業の売上高・利益が減少し、売上高は6,579百万円(前年同四半期比20.1%減)、営業利益は830百万円(前年同四半期比39.4%減)、経常利益は795百万円(前年同四半期比40.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は671百万円(前年同四半期比16.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、42,252百万円となり、前連結会計年度末に比べて410百万円減少しております。これは主に現金及び預金が98百万円増加、営業未収入金(純額)が223百万円減少等によるものです。

負債につきましては、28,334百万円となり、前連結会計年度末に比べて801百万円減少しております。これは主に短期借入金が300百万円減少及び預り保証金が246百万円減少等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月11日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,224,298	5,322,978
営業未収入金(純額)	1,459,430	1,235,944
商品	115,314	119,785
販売用不動産	2,222,141	2,176,180
貯蔵品	97,022	121,625
その他	1,772,957	1,554,846
流動資産合計	10,891,164	10,531,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,676,791	6,639,131
土地	16,510,546	16,519,470
その他(純額)	2,593,137	2,602,457
有形固定資産合計	25,780,475	25,761,058
無形固定資産		
のれん	364,497	351,221
その他	481,139	488,778
無形固定資産合計	845,636	840,000
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	5,145,970	5,119,839
固定資産合計	31,772,082	31,720,898
資産合計	42,663,246	42,252,259

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	326,723	354,476
短期借入金	3,400,000	3,100,000
1年内返済予定の長期借入金	3,721,384	3,791,764
未払法人税等	229,946	146,805
賞与引当金	164,212	149,694
役員賞与引当金	9,000	9,000
その他	3,997,755	3,920,385
流動負債合計	11,849,021	11,472,125
固定負債		
長期借入金	8,933,808	8,842,701
預り保証金	6,165,188	5,918,607
退職給付に係る負債	412,851	391,960
従業員特別補償引当金	9,850	9,850
資産除去債務	202,417	202,846
その他	1,563,111	1,496,386
固定負債合計	17,287,227	16,862,352
負債合計	29,136,249	28,334,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,242,908	2,243,425
利益剰余金	7,313,477	7,707,151
自己株式	△21,396	△21,872
株主資本合計	13,483,077	13,876,792
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	18,388	18,172
その他の包括利益累計額合計	18,388	18,172
非支配株主持分	25,531	22,816
純資産合計	13,526,997	13,917,781
負債純資産合計	42,663,246	42,252,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,236,571	6,579,533
売上原価	3,875,996	2,006,343
売上総利益	4,360,574	4,573,189
販売費及び一般管理費	2,989,818	3,742,880
営業利益	1,370,756	830,309
営業外収益		
受取利息	1	0
受取賃貸料	1,476	2,264
受取保険金	—	139
雇用調整助成金	16,678	—
還付金収入	1,151	1,062
その他	34,647	11,228
営業外収益合計	53,955	14,694
営業外費用		
支払利息	39,356	41,890
支払手数料	44,107	7,535
その他	3,234	108
営業外費用合計	86,698	49,534
経常利益	1,338,013	795,469
特別利益		
固定資産売却益	17,791	454
その他	437	—
特別利益合計	18,229	454
特別損失		
固定資産売却損	577	—
固定資産除却損	1,306	0
その他	1,687	8
特別損失合計	3,570	8
税金等調整前四半期純利益	1,352,672	795,915
法人税、住民税及び事業税	573,438	126,492
法人税等調整額	△12,942	179
法人税等合計	560,495	126,671
四半期純利益	792,176	669,243
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,118	△2,715
親会社株主に帰属する四半期純利益	801,295	671,959

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	792,176	669,243
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△640	△216
その他の包括利益合計	△640	△216
四半期包括利益	791,535	669,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	800,654	671,742
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,118	△2,715



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響)

当第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注①)	四半期連結損益 計算書計上額 (注②)
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	リソルの森 (CCRC)事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	投資再生事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	1,424,478	1,727,877	890,516	217,926	52,396	3,923,375	8,236,571	—	8,236,571
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	22,318	11,614	11,735	7,106	—	1,800	54,574	△54,574	—
計	1,446,796	1,739,491	902,252	225,033	52,396	3,925,175	8,291,146	△54,574	8,236,571
セグメント利益 又は損失(△)	△570,040	282,331	65,982	△17,785	24,751	1,733,102	1,518,341	△180,327	1,338,013

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△180,327千円には、セグメント間取引消去△43,586千円及び各報告セグメントに配分していない全社損益△136,741円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外収益であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

3. 収益認識の時期別に収益の分解情報を示す場合

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	リソルの森 (CCRC)事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	投資再生事業	計		
一時点で移転される 財	1,424,478	1,677,980	860,742	33,771	52,396	3,921,735	7,971,104	—	7,971,104
一定の期間にわたり 移転される財	—	49,896	29,774	184,155	—	1,640	265,466	—	265,466
顧客との契約から生 じる収益	1,424,478	1,727,877	890,516	217,926	52,396	3,923,375	8,236,571	—	8,236,571
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,424,478	1,727,877	890,516	217,926	52,396	3,923,375	8,236,571	—	8,236,571

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注①)	四半期連結損益 計算書計上額 (注②)
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	リソルの森 (CCRC)事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	投資再生事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	2,737,996	2,094,501	930,049	206,118	24,444	586,423	6,579,533	—	6,579,533
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	21,865	9,987	11,213	7,023	—	—	50,089	△50,089	—
計	2,759,861	2,104,488	941,263	213,141	24,444	586,423	6,629,623	△50,089	6,579,533
セグメント利益	143,762	367,230	78,458	1,243	1,570	353,650	945,914	△150,445	795,469

(注) ①. セグメント利益の調整額△150,445千円には、セグメント間取引消去△42,984千円及び各報告セグメントに配分していない全社損益△107,460円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外収益であります。

②. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 収益認識の時期別に収益の分解情報を示す場合

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	リソルの森 (CCRC)事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	投資再生事業	計		
一時点で移転される 財	2,737,996	2,016,539	899,822	30,375	24,444	586,020	6,295,198	—	6,295,198
一定の期間にわたり 移転される財	—	77,962	30,226	175,742	—	402	284,334	—	284,334
顧客との契約から生 じる収益	2,737,996	2,094,501	930,049	206,118	24,444	586,423	6,579,533	—	6,579,533
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,737,996	2,094,501	930,049	206,118	24,444	586,423	6,579,533	—	6,579,533